

第436号 2017年11月1日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

弘前大学大学院人文社会科学研究科 入試説明会のお知らせ (一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜〈平成30年度春季入学〉)

・日 時
2017年11月10日(金) 18:00~19:10

・会 場
人文社会科学部校舎4階 多目的ホール

・内 容
入試の説明のほか、研究科の概要説明、個別相談等を行います。
～プログラム～

1. 人文社会科学研究科について
2. 入学試験(一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜)について
3. 大学院生の声
4. 教員からのメッセージ
5. 院生室見学
6. 個別相談

・対象者
人文社会科学研究科に興味のある方ならどなたでも参加可能です。
大学院を検討しているすべての学年の方、どうぞご参加ください。
※事前の申込は不要です。

・問い合わせ先
弘前大学人文社会科学部 総務グループ教務担当
TEL: 0172-39-3941
E-mail: jm3941@hirosaki-u.ac.jp

「世界糖尿病デー in 弘前」のお知らせ

11月14日は国連により公式認定されている「世界糖尿病デー」です。世界各地で糖尿病の予防、治療、療養を喚起する様々なイベントが開催されています。我が国でも全国各地で観光施設や著名な建造物がブルーにライトアップされます。

弘前市では、「青森銀行記念館のブルーライトアップ」を行います。また、週末にはヒロロ内弘前市民文化交流館にて「弘前公開糖尿病教室」を行います。

弘前大学大学院
人文社会科学研究科 修士課程
Hirosaki University Graduate School of Humanities
and Social Sciences 学院の深奥を究め、高度職業人を育てる

弘前大学大学院 人文社会科学研究科
入試説明会開催
30年度春季入学 一般選抜・社会人特別選抜・
外国人留学生特別選抜(第2期)

大学院生の生の声を聞くこと
ができます。大学院の制度や
生活についての質問にもお答
えします。大学院入学に關心
のある方は、受験の時期や学
部・学年あるいは学内外を問
わず、奮ってご参加ください。

11/10(金)

日時 平成29年11月10日(金) 18:00~19:10
場所 人文社会科学部校舎4階 多目的ホール
内容 1. 人文社会科学研究科について
2. 入学試験について
3. 大学院生の声
4. 教員からのメッセージ
5. 院生室見学
6. 個別相談

お問い合わせ
弘前大学人文社会科学部総務グループ(教務担当)
TEL:0172-39-3941 MAIL:jm3941@hirosaki-u.ac.jp

どなたでもご参加いただけます。ぜひこの機会にご自身やご家族、大切な人と一緒に糖尿病について考えてみませんか？

【日程】

◎2017年11月14日（火）17時～2017年11月18日（土）

世界糖尿病デー ブルーライトアップ

場所：青森銀行記念館（旧第五十九銀行本店本館）（弘前市元長町26）

点灯式：2017年11月14日（火）17時

写真撮影：①2017年11月14日（火）点灯式後

②2017年11月18日（土）17時頃

（弘前公開糖尿病教室終了後）

写真撮影にはたか丸くんも参加します。

また、両日とも、写真撮影参加者先着50名様に記念品を差し上げます。

◎2017年11月18日（土）14：00～16：00（受付 13：30～）

第22回 弘前公開糖尿病教室

場所：ヒロロ内 弘前市民文化交流ホール 建物4階

（弘前市駅前町9-20）

（プログラム）

14：00～15：00

座長：弘前大学医学部附属病院 内分泌内科・糖尿病代謝内科 講師 柳町 幸 先生

【講演1】 糖尿病と膵臓

弘前市立病院 内分泌代謝科 科長 松本 敦史 先生

【講演2】 弘前市で開始されている糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて

今村クリニック 院長 今村 憲市 先生

15：00～15：10 休憩

15：10～15：40

座長：今村クリニック 院長 今村 憲市 先生

【講演3】 メディカル・アートで学ぶ肥満症と糖尿病

黒石国民健康保健黒石病院 糖尿病・内分泌内科 部長 上原 修 先生

ヒロロ会場内では、血糖測定・糖尿病相談コーナーを設けています。

北方圏の超高齢社会創生セミナーin弘前開催のお知らせ テーマ「活力ある超高齢社会を創造していくための方策」

我が国では、後期高齢者が急激に増加する2025年問題、国内人口が急激に減少する2035年問題に起きると予測されています。そこで、高齢者・障がい者が、地域社会のなかで可能な限り自立した日常生活活動（ADL）を送れるような支援により生活の質（QOL）を高めると同時に、家族と社会の負担を軽減するために、本セミナーでは活力ある超高齢社会を創造していくための方策を考えてみたいと思います。

【講演】『日常生活支援のための福祉・リハビリテーション工学』

～転倒防止の知識と技術・トレーニングの実際～

北海道科学大学 北の高齢社会アクティブライフ研究所

所長 田中敏明

『高齢者との傾聴を用いた対話』

弘前大学大学院保健学研究所 助教 田中真

世界糖尿病デー in 弘前

ブルーライトアップ 11月14日(火)～18(土)

点灯式：11月14日(火)17時頃

写真撮影：①11月14日点灯式後

②11月18日(土)17時頃

(ヒロロで開催される弘前公開糖尿病教室終了後)

場所：青森銀行記念館(旧第五十九銀行本店本館)
弘前市元長町26

主催：弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座
後援：青森県糖尿病協会



平成28年11月19日 青森銀行記念館前にて



写真撮影には
ほくも参加するよ！
記念品を準備して
待つてね！

どなたでもご参加いただけます。 参加申込不要
糖尿病について一緒に考えてみませんか？ 記念品：各日先着50名様
連絡先：弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科 担当(都町)
TEL 0172-39-5062 FAX 0172-39-5063 E-mail: yanagi@hirosaki-u.ac.jp



- 【日 時】平成29年11月17日(金) 16:00～18:00
 【場 所】弘前大学保健学研究科 第63講義室(弘前市本町66-1)
 【対 象】研究者・学生・一般市民・技術者・公務員
 【主 催】弘前大学保健学研究科／北海道科学大学
 【後 援】青森県、弘前市、北海道科学大学同窓会青森支部

**平成29年度地域未来創生センター・東北6県合同研究フォーラム
 民俗資料の「発見」と新たな「活用」の可能性を探る**

近年、災害や人口減、市町村合併などの社会変動の中で、民俗資料の価値が十分理解されないまま廃棄されてしまうという事例が増えている。一方、学校教育の場では、民具が「昔の暮らし」を体験するために活用され、地域活性化や観光の場では、祭りや民俗芸能などが活用される事例も多くなっている。また、写真・映像による研究が進展し、従来対象とされなかった資料への民俗学的アプローチなども見られるようになった。このことから、「民俗資料の『発見』と新たな『活用』可能性を探る」のテーマにより、民俗資料への新しい向き合い方について、東北各県の民俗学研究会の会員が報告を行い、会場も交えて意見交換を行う。



1. 日 程：平成29年11月25日(土) 12:30～16:45
2. 場 所：弘前大学人文社会科学部 多目的ホール
3. 主 催：青森県民俗の会、弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
4. 後 援：青森県教育委員会、弘前市教育委員会、三沢市教育委員会
 東奥日報社、陸奥新報社、デーリー東北新聞社
5. 対 象：100名
 【一般の方、行政関係者(教育・観光・地域活性化等の担当者)、学生】
6. 参 加 料：無料
7. 申 込 み：不要・当日の参加可能
8. 問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
 住所：弘前市文京町1番地 電話：0172-39-3198(平日10:15～17:00)
 E-mail：irrc@hirosaki-u.ac.jp

9. プログラム：

【フォーラム】 12:30～16:45

司会 山田 巖子(総合) 小池 淳一(フォーラム)

12:30～ 【開会の挨拶・趣旨説明】 青森県民俗の会 代表 古川 実

12:35～ 【発 表】 東北6県研究会による発表

～休 憩～

15:20～ 【意見交換】

16:45 【閉会の挨拶】 地域未来創生センター長 李 永俊

【同時開催】 10:00～17:00 旧小川原湖民俗博物館旧蔵資料展示(1階演習室)

平成29年度FD委員会講演会のお知らせ

日本の大学は、高大接続、入試改革、大学の統廃合等、様々な課題に直面する時代を迎えようとしています。これらの課題への備えとして、保健学研究科FD委員会では、「これからの大学に求められるもの」をテーマにした講演会の開催を企画しました。講師に、今年の講演会が大好評であった小林浩先生を再びお迎えすることになりました。

私達の将来について“心構え”を持つために、小林先生の丁寧でわかりやすい講演に、ぜひお気軽にお越し下さい。

日時：平成29年12月4日（月） 18：00～19：40
会場：弘前大学大学院保健学研究科 E棟6階 第63講義室
演題：これからの大学に求められるもの
対象：弘前大学教員・事務員
***入場無料、事前の申し込みは不要です。
問い合わせ先：弘前大学大学院保健学研究科 学務グループ TEL：0172-39-5470

平成29年度FD委員会講演会
**これからの大学
に求められるもの**
日時：12月4日（月） 18：00～19：40
場所：弘前大学大学院保健学研究科 63 講義室
参加費無料
事前申込不要
講師：小林 浩 氏
リクルート進学総研所長
「カレッジマネジメント」編集長
◇プログラム◇
17：40 開場
18：00 開会挨拶 研究科長：木田和幸
18：05～19：40 講演（質疑応答含む）
【主催】弘前大学大学院保健学研究科FD委員会

講師略歴

株式会社リクルート入社後、グループ統括業務を担当、「ケイコとマナブ」企画業務を担当。経済同友会に出向し、教育政策提言の策定にかかわる。その後、経営企画室、会長秘書、特別顧問政策秘書などを経て、文部科学省「熟議に基づく政策形成の在り方に関する懇談会」委員（2009年～2011年）、文部科学省「大学ポートレート（仮称）準備委員会」委員（2012年～2014年）、文部科学省中央教育審議会高大接続特別部会臨時委員（2012年～2014年）、文部科学省中央教育審議会大学分科会大学教育部会短期大学ワーキンググループ臨時委員（2013年～2014年）、文部科学省専修学校生への経済的支援の在り方に関する検討会委員（2014年～）、文部科学省高大接続システム改革会議委員（2015年～2016年）、文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会専門委員（2016年～2017年）、文部科学省「これからの専修学校教育の振興のあり方検討会議」委員（2016年～2017年）等、数々の委員を歴任している。

情報処理学会東北支部研究講演会のお知らせ

【日時】2017年12月6日（水） 14:20～15:50

【場所】弘前大学理工学部1号館 第10番講義室

【講師】湯浅 哲也 先生（山形大学教授）

【題目】「新しい原理に基づくX線CT：乳がんの早期診断を目指して」

【主催】情報処理学会 東北支部

【共催】弘前大学 理工学部 電子情報工学科

【要旨】現在の医療においてX線CTは不可欠な診断ツールである。しかし、X線は低原子番号からなる物質に対してはほとんど透過してしまうため、生体軟組織はほとんどコントラストを生じない。一方、乳癌の早期発見には軟組織の描出が欠かせない。ここでは、軟組織を描出するためのX線の屈折現象に基づくCT技術を紹介する。装置の概要と得られたデータから画像を生成するためのデータ処理法について述べる。

【対象】 学生・教職員、どなたでも参加できます。

問合せ先：
長瀬 智行
〒036-8561 青森県弘前 市文京町3
弘前大学理工学部電子情報工学科
電話番号0172-39-3632、FAX番号0172-39-3632
E-mail: ipsj-hiro@eit.hirosaki-u.ac.jp

平成29年度「研究リーダー力向上支援セミナー」の開催のお知らせ

文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）の一環として、補助事業連携機関や地域の教育研究機関・企業等における女性研究者の研究リーダーの資質・能力向上を目的とした「研究リーダー力向上支援セミナー」を開催いたします。講師は昨年度好評につき、今年度も慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 講師の富田欣和先生をお招きし、「組織内オープンイノベーションを促進するプロジェクトマネジメント」についてご講義をいただきます。お気軽にご参加ください。

記

- ◇日時：平成29年12月15日（金）14:20～15:50
- ◇会場：弘前大学創立50周年記念会館2階 岩木ホール
- ◇講師：富田 欣和 先生
（慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科講師）
- ◇参加費：無料
- ◇対象：事業連携・参加機関の他、関係機関・企業等の女性研究者・技術者・大学院生など
- ※分野・性別を問わず参加できます。
- ※連携機関：岩手大学、八戸工業高等専門学校、一関工業高等専門学校、農研機構東北農業研究センター、株式会社ミクニ
- ※参加機関：あおもりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク、いわて女性研究者支援ネットワーク
- ◇定員：先着50名
- ◇申込：12月8日（金）までに、件名を「12/15セミナー参加希望」とし、①名前、②所属、③役職（学年の場合は学年）、④連絡先（メールアドレスと電話番号）を添えてメールまたはファックスで事前に申し込んでください。定員に余裕がある場合は、当日参加も歓迎します。申込時にいただいた情報は、本事業以外に使用しません。
- ◇主催：弘前大学、北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議
- ◇参照URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/5373.html>
- ◇申込先：弘前大学男女共同参画推進室
TEL：0172-39-3888／FAX:0172-39-3889
Email：equality@hirosaki-u.ac.jp
URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>



弘前大学資料館第17回企画展について

弘前大学資料館では第17回企画展「被災地と向き合う ―文化財レスキューの取り組み―」を10月28日より12月16日まで開催いたします。

平成29年4月、弘前大学人文社会科学部と国立歴史民俗博物館は教育研究連携協定を結びました。この協定にもとづき、両者は協力して教育研究に携わっていくこととなりました。

今回は、その事業の一環として、弘前大学人文社会科学部と国立歴史民俗博物館を拠点とする研究ユニット「地域における歴史文化研究拠点の構築〔人間文化研究機構広領域連携型基幹研究プロジェクト「日本列島における地域社会変貌・災害からの地域文化の再構築」〕が被災地で取り組んできた文化財レスキューやボランティアの活動を紹介し、あわせて被災地の生活文化を紹介します。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第17回企画展
「被災地と向き合う ―文化財レスキューの取り組み―」

会 期：2017年10月28日（土）～12月16日（土）
（日・祝・休日は休館）
※10月29日（日）は総合文化祭の為、特別開館いたします
時 間：10：00～16：00
場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先

・弘前大学資料館
電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp
・弘前大学人文社会科学部 地域未来創生センター
電話：0172-39-3198 E-mail：irrc@hirosaki-u.ac.jp



**弘前大学人文社会科学部 国際公開講座2017「日本を知り、世界を知る」
今こそ人文学―人間の世界を見つめるまなざし―【文化の日は弘前大学へ行こう!】（再掲）**

人文学の「今」――日本や世界の文学・歴史に関する最新の研究成果―をわかりやすくお伝えします。

今年度は「今こそ人文学―人間の世界を見つめるまなざし―」をテーマとして、弘前大学における多彩な「人文学」研究を、4名の教員が紹介します。津軽・日本・中国・アメリカの文学・歴史・文化について、最新の研究成果を、地域の皆さまにわかりやすくお伝えします。

1. 日 時：平成29年11月3日（金・祝「文化の日」）
10：00～16：30（開場9：30）
2. 場 所：弘前大学創立50周年記念会館2階 岩木ホール
（会場定員 100名）（弘前市文京町1番地）
3. 主 催：弘前大学人文社会科学部
弘前大学人文社会科学部 地域未来創生センター
4. 後 援：弘前市 東奥日報社 陸奥新報社
5. 対 象：100名 一般市民の方

6. 参加料：無料

7. 申込み：事前申し込み不要・当日参加可能
（会場の定員になり次第、締め切らせていただきます。）

8. 問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（古川・渡辺）
住所：青森県弘前市文京町1 電話：0172-39-3198
E-mail：irrc@hirosaki-u.ac.jp 平日10：15～17：00

9. プログラム

司会 人文社会科学部 講師 川瀬 卓

10：00～10：10 開会の辞 地域未来創生センター
副センター長 渡辺 麻里子

講演1 10：10～11：00
講師 人文社会科学部 講師 尾崎 名津子
講演2 11：10～12：00
講師 人文社会科学部 准教授 南 修平
講演3 13：00～13：50
講師 人文社会科学部 教授 荷見 守義
講演4 14：00～14：50
講師 人文社会科学部 教授 山田 厳子
【特別講演】15：00～16：20
講師 韓国外国語大学校・教授・文 明載

16：20～16：30 閉会の辞 人文社会科学部 副学部長 荷見 守義

弘前大学大学院保健学研究科 平成29年度 大学院活性化講演会のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院保健学研究科では、平成29年度大学院活性化講演会を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

1. 日 時：平成29年11月6日（月）
17：50～19：30
2. 会 場：弘前大学大学院保健学研究科
E棟6階 第63講義室
3. 講 師：東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻
老年看護学／創傷看護学分野 教授 真田 弘美 先生
4. 演 題：看護学の新機軸—創傷看護学から看護理工学へ

※入場無料、事前の申し込みは不要です。

問い合わせ先：弘前大学大学院保健学研究科 学務グループ
TEL：0172-39-5470



弘前大学男女共同参画推進室 平成29年度第2回「さんかくカフェ」の開催について（再掲）

「さんかくカフェ」とは、参加者同士がお茶を飲みながら語り合うことを通して、男女共同参画に向けたよりよい支援等のあり方を考え、弘前大学の教職員や学生同士がつながることをめざすものです。

今年度2回目の「さんかくカフェ」は「性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大～ワーク・ライフ・バランスとキャリア形成～」と題して、子育て・介護に関する休暇・休業制度や女性活躍推進法に基づく女性職員のキャリア形成支援の取組など、人事課からの情報提供の他、補助事業連携機関である岩手大学からワーク・ライフ・バランス/キャリア相談員もまじえて、異

なるライフステージにおけるワーク・ライブ・バランスやキャリア形成について参加者間で情報・意見交換を行います。ぜひお気軽にご参加ください！

記

1. 日時：平成29年11月7日（火）17:00～18:00
2. 場所：医学部附属病院 看護部研修室
3. テーマ：「性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大～ワーク・ライブ・バランスとキャリア形成～」
4. 参加費：無料
5. 対象：弘前大学教職員（学生も大歓迎）（定員20名・先着順）
6. 申込方法：「氏名」・「所属」をご記入の上、11月1日（水）までに下記宛てにメールにてお申し込みください。

参照URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/5364.html>

申込み・問合せ先：弘前大学男女共同参画推進室

TEL：0172-39-3888

Email：equality@hirosaki-u.ac.jp

URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター「農場祭」のお知らせ（再掲）

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センターでは、地域の皆様との結びつきを深めるために「農場祭」を開催します。どうぞお気軽にご来場ください。

1. 日時：2017年11月11日（土）10:00～14:00
2. 会場：弘前大学金木農場
五所川原市金木町芦野84-133
3. 催し物

★農産物販売コーナー（10:00～）

金木農場と藤崎農場で丹精込めて作ったものです。是非、お買い求めください。

金木農場産・・・新米（つがるロマン，てんたかく，タヤけもち），弘大アップルビーフ

藤崎農場産・・・リンゴ，長ネギ等，「逸品 こうこう極」
数量限定 販売予定

（何れも数に限りがございますので，売り切れの場合はご了承ください）

★イベント

◆体験

- ・米5品種あじくらべ（11:00～）どのお米が1番おいしいかな？
アンケートにお答えいただくと・・・お気に入りのお米1種類をプレゼント！

◆豚肉試食（終日）

- ・（株）木村牧場との共同研究で生産された豚肉です。是非ご試食下さい。

◆研究展示（終日）

- ・生物共生教育研究センターではどんな研究を行っているか，日頃の研究をパネルにてご紹介いたします。

★出店販売コーナー（10:00～）

- ・金木町「斜陽の詩」 ・稲垣町「おかずや」
- ・弘大生協コーナー・・・金木農場産酒米を使用した日本酒「弘前大学」など
- ・お食事コーナー・・・そば，うどん，フランクフルトなど

問い合わせ先：弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 金木農場

電話：0173-53-2029

F A X：0173-52-5137

E-mail：jm532029@hirosaki-u.ac.jp

<http://nature.cc.hirosaki-u.ac.jp/kyousei/event.html>

弘前大学COI特別講演会の開催のお知らせ（再掲）

革新的イノベーション創出プログラム（COISTREAM）「認知症・生活習慣病研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」の拠点研究を推進するにあたり、コホート研究の知見を深めること等を目的として、下記のとおり弘前大学COI特別講演会を開催します。

本講演会では、京都府立医科大学の竹中 洋学長をお招きして御講演いただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：11月2日（木）15：00～16：00（受付開始 14：30から）

会場：弘前大学大学院医学研究科 臨床小講義室

講師：京都府立医科大学 学長 竹中 洋氏

演題：AMEDにおける臨床研究の導出

詳細：http://coi.hirosaki-u.ac.jp/web/news_detail.html?no=634

申込：団体名・所属・役職・氏名を記載の上、下記メールアドレスまたはFAXまでご連絡ください。

※配布資料等の関係上、事前の申し込みをお願いしております。

※参加無料

<問合せ・申込み先>

弘前大学 COI研究推進機構

TEL：0172-39-5538 FAX：0172-39-5205

E-mail：coi_info@hirosaki-u.ac.jp HP：<http://coi.hirosaki-u.ac.jp>

第11回弘大病院がん診療市民公開講座開催のお知らせ（再掲）

弘前大学医学部附属病院が主催で、一般市民を対象に公開講座を開催いたします。

肺がん、血液がんについて、専門家がそれぞれの立場から市民の皆様にわかりやすく講演いたします。講演後には質疑応答の時間を設けております。

1. 日 時	平成29年12月17日（日）13：00～15：30
2. 場 所	弘前市民会館 大会議室 弘前市大字下白銀町1番地6
3. 内 容	演題1 進歩する肺がん薬物療法～個別化治療，免疫療法を中心に～ 演題2 血液がんのいろいろ
4. 対 象	一般市民
5. 入 場 料	無料

弘前大学COI特別講演会
AMEDにおける臨床研究の導出

2017.11.2 (THU) 15:00～16:00 (受付開始 14:30)

革新的イノベーション創出プログラム（COISTREAM）「認知症・生活習慣病研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」の拠点研究を推進するにあたり、コホート研究の知見を深めること等を目的として、京都府立医科大学 竹中洋学長をお招きいたします。

会場 弘前大学大学院医学研究科 臨床小講義室 (〒030-8585 青森県弘前市南3-3)

講師 京都府立医科大学 学長 竹中 洋氏

【ご挨拶】
昭和45年 大阪医科大学卒業
平成元(1988)年 京都府立医科大学耳鼻咽喉科教室助教
平成6年 大阪医科大学耳鼻咽喉科教室教授
平成21(2008)年 大阪府立医科大学 学長
平成27(2015)年 大阪府立医科大学 学長
平成29(2017)年4月1日より京都府立医科大学 学長
【専門領域】
・上気道のアレルギー性炎症の病態と制御因子
・スチロイドの発育研究
・顔面神経の神経

どうぞお気軽にご参加下さい。一般の方・学生の参加も大歓迎です。

配布資料等の関係がございますので、参加を希望される方は、事前の申込をお願いしております。
会社名または団体名・所属・役職・氏名を記入の上、メールまたはFAXをお送りください。

【申し込み先・問い合わせ先】
弘前大学COI研究推進機構 Mail: coi_info@hirosaki-u.ac.jp
URL: <http://coi.hirosaki-u.ac.jp>
TEL: 0172-39-5538
FAX: 0172-39-5205

6. 事前申込	不要
7. 問い合わせ先	弘前大学医学部附属病院がん相談支援センター TEL：0172-39-5174（直通）

学 内 掲 示 板

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第45号」では、「今、学生は！」において、本学・人文学部金融論ゼミ「日銀グランプリ」2年連続決勝進出の快挙が紹介されています。ぜひご覧ください。

（本学関連記事掲載）最新号「国立大学第46号」

<http://www.janu.jp/report/koho/46gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029